

平成 1 9 年度
南信高等学校新人体育大会
弓 道 競 技 大 会

期日 平成 1 9 年 1 0 月 6 日 (土)

会場 飯田市 県営飯田弓道場

日 程

受 付 8 : 1 5 - 8 : 3 5
監 督 会 議 8 : 4 0 - 9 : 0 0
開 会 式 9 : 0 0 - 9 : 2 0
競 技 開 始 9 : 3 5
閉 会 式 1 6 : 3 0

| 開会式次第 | | 9 : 0 0 | | 閉会式次第 | | 1 6 : 3 0 | |
|-------|--------|---------|--------|-------|-------|-----------|----|
| 1 | 開式の言葉 | | | 1 | 開式の言葉 | | |
| 2 | 優勝杯返還 | | | 2 | 成績発表 | | |
| | | 男子 | 女子 | | | 男子 | 女子 |
| | 団体 | 赤穂高校 | 飯田風越高校 | 団体 (|) (|) (|) |
| | 個人 | 林 貴史 | 山口麻菜 | 個人 (|) (|) (|) |
| | | (赤穂) | (飯田風越) | | | | |
| 3 | 会長挨拶 | | | 3 | 表彰 | | |
| 4 | 選手宣誓 | | | 4 | 講評 | | |
| 5 | 競技場の注意 | | | 5 | 会長挨拶 | | |
| 6 | 諸連絡 | | | 6 | 諸連絡 | | |
| 7 | 閉式の言葉 | | | 7 | 閉式の言葉 | | |
| 競技開始 | | 9 : 3 5 | | | | | |

主催：南信高等学校体育連盟
主管：南信高体連弓道専門部

ホームページ

県高体連 <http://www.ngn-hssp.org/koutairen/>
弓道専門部 <http://www.ngn-hssp.org/kyudo/>
南信高体連 <http://ngn-hssp.org/nansin/>
南信弓道専門委員長mail-address m10nakayama@yahoo.co.jp

・弓道場建物内は県有施設により禁煙です。

・昼食時間は特にとりません。

大会要項

1. 期 日 平成19年10月6日(土) 受付 8:15
2. 会 場 飯田市 県営飯田弓道場
3. 参加資格 高体連に参加し、登録料・参加料を納入した者
平成 2年4月2日以降に生まれた者
4. 種 目 近的競技
5. 種 別 男子の部及び女子の部
6. 種 類 個人及び団体(団体は監督1名・選手3名・補欠1名)
7. 出 場 数 団体戦は各校とも4チーム以内とする。
1校で選手が3人に満たない場合は、個人戦のみに出場できる。
8. 立 順 団体戦の立ち順の変更はできない。
9. 選手変更 1回戦、2回戦とも召集時に補欠との交替を認める。
10. 競技方法 すべて四ツ矢、立射にて行う。(4射場とする。)
団体戦は、四ツ矢2回を行い、合計24射の総的中数により順位を決定する。個人戦は、団体戦を兼ね、4ツ矢2回、計8射の総的中数により順位を決定する。
11. 制限時間 団体戦は1チーム6分以内とする。5分30秒で同時打ち起こしの合図をするが、その場合でも第一射手から順番に射離すものとする。
12. 服 装 弓道衣に袴・白足袋とする。(弓道衣の下は白無地・袴は黒または紺) 鉢巻は正しく髪を抑え肩にかからない程度とする。リボンは禁止する。ゼッケンを右前腰に着用する。(団体戦は登録時の立ち順に従い1から4とする。選手交替をしてもゼッケンは替えないこと。)
13. 県 大 会 期日 平成19年10月20日(土)・21日(日)
会場 塩尻市 塩尻市営弓道場
出場校・出場者
団体は男女とも上位より 20チーム
(1チーム選手3名補欠1名)
(出場制限1校最大3チーム)
個人は男女とも上位より 13名

(注意)

- ・南信地区代表に選ばれた個人及び団体は、1人¥800を添えて閉会式終了後、代表専門委員長(下伊那農業高校 中山光康)まで申し込むこと。(団体の場合は補¥800が必要。個人・団体両方へ出場する場合は1人分¥800を納入すればよい)
- ・県大会メンバー表は以下のメールアドレスにアクセスして書式をダウンロードし、記入後、中山光康のメールアドレス(m10nakayama@yahoo.co.jp)に10月9日(火)までに送信する。